

新開発棟の竣工・稼働について

2020年6月16日

サンヨー食品株式会社

サンヨー食品株式会社（本社：東京、社長：井田純一郎）は、商品開発力のさらなる強化と迅速化を進めるため、群馬県前橋市の現開発棟（建築面積 1,100 m²、延床面積 2,112 m²（2 階建て））に隣接した所有地内に、新たな研究開発施設を新開発棟として増設し、本年 6 月下旬から本格稼働します。



サンヨー食品 開発本部 新開発棟（2020年4月15日竣工）

1 新開発棟設立の目的

少子高齢化、世帯の小規模化などの社会変化に伴い、加工食品業界では差別化や高度化が急速に進んでおり、商品開発部門は、多様化するニーズへのスピーディな対応が求められています。新開発棟はさらなる研究開発力強化の拠点として、パイロットプラントの環境整備や設備の拡充を行い、技術開発及び量産化技術、基礎研究を強化し、価値ある新商品開発、既存商品の品質向上を推進してまいります。

また弊社は国内市場のみならず海外への事業展開も積極的に進めており、グローバル企業の開発拠点としても、機能の充実化を図ってまいります。

2 新開発棟概要

所在地：群馬県前橋市朝倉町 555-4

建築面積：864 m²

延床面積：1,683 m² (2階建て)

着工：2019年7月12日

竣工：2020年4月15日

全面稼働 2020年6月下旬

設備投資額：約10億円